

六年生国語 俳句

次の俳句は、卒業した六年生が五月に詠んだ句です。季語は、「しゃぼん玉」俳句は、五七五の十七文字ででけています。五七五を意識してでりズム良く読みましょう。

足下の小さな努力しゃぼん玉
しゃぼん玉記憶とともに忘れ行く
思い出が消えてきらめくしゃぼん玉
しゃぼん玉宇宙への道たどつてく
しゃぼん玉徹頭徹尾のいい人生
地平線ぱつとでてきたしゃぼん玉
しゃぼん玉涙と共に消えていく
しゃぼん玉昔の恋と忘れ行く
しゃぼん玉人の気持ちを乗せていく
しゃぼん玉いろんな道に散らばつて
しゃぼん玉空の向こうへ消えていく
しゃぼん玉子らの足音なりひびく
しゃぼん玉人生色をうつすかな
しゃぼん玉人生はうごいて消えるしゃぼん玉
しゃぼん玉電車のように走り行く
しゃぼん玉ガンダム動くその日かな

右の句の中から好きな句をひとつ選んで、
次情がの理由をくわしく書きましょ。どんなところそ
のが好きなのか。
次のが好理由をくわしく書きましょ。
読み取れるか。
季語や言葉からどんな情景や心地
の読み取りジをれるかを考えみてください。
印刷ができる人は、ワークシートに
しましよう。
印刷ができる人には、ワークシートに
書きましょ。
一トに書きましょ。

名前

いちばん好きな句
ていねいにうつしましよう。

いちばんに選んだ理由をくわしく書きましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--

登校日に提出してください。